

日独西共同訓練及び日独共同訓練（「ニッポン・スカイズ24」） に関する申入れ

6月25日に公表されました日独西共同訓練及び日独共同訓練につきましては、航空自衛隊の戦術技量の向上、各国との相互理解の促進及び防衛協力の更なる深化を図るものとされており、理解する必要があると考えますが、他国との共同訓練が実施されることは、航路下地域へ騒音等の影響が増大されるとともに、市民の生活に不安や支障を与えることが懸念されます。

つきましては、市民の安全確保と生活環境を守るため、下記の事項について、最大限の配慮と万全の措置を講じることを強く要望いたします。

記

- 1 共同訓練の実施にあたっては、戦闘機等の点検整備など、国の責任において徹底した安全対策を講じるとともに、事件・事故の防止などに万全を期すること。
- 2 これまでの航空自衛隊の運用と同様に、市街地上空飛行及び低空飛行を避けるとともに、土日祝日及び深夜早朝の飛行について配慮すること。
- 3 戦闘機等の飛行に際しては、騒音の低減に配慮するとともに、騒音測定を行い、結果について速やかに公表すること。
- 4 独・西軍人の外出時等の対応など、滞在中における規律維持に万全の対応を行うこと。
- 5 訓練等の情報について、可能な限り早期に情報提供すること。

令和6年6月27日

北海道防衛局長 宮崎 順 様

苫小牧市長 岩 倉 博 文